

## 被災者のハイリスク度チェックリスト

### 1. 心的外傷体験

- 今回の災害で、危うく死ぬような目にあった
- 今回の災害で、家族や親しい友人が亡くなった
- 今回の災害以前にも、心的外傷体験がある

### 2. 家族

- 一人暮らしである
- 家の中に、介護の必要な人がいる(寝たきり老人、乳幼児、障がい者など)
- 家族の中に、その人の世話をしてくれる人物がない

### 3. 対人関係とコミュニケーション

- ほとんど毎日話をする人物は、家族以外にはいない
- 日本語での疎通に困難を伴う

### 4. サポート体制

- 家族以外に、定期的に訪問してくれる援助者はいない

### 5. 身体的状態など\*

- 身体疾患がある
- 身体疾患があるが、医療機関に通院していない
- 障がい（身体、精神、知的）がある
- 障がい（身体、精神、知的）があるが、障がいの認定を受けていない
- 週に5日以上飲酒する
- 65歳を超えている
- 80歳を超えている

\*ここにあげる項目のうちあてはまるものの数が多い人ほど、災害後の精神的立ち直りが遅れたり、孤立し閉じこもりがちになったり、PTSDなどの精神医学的病態を発症しやすい。あてはまる項目の多いものを重点的にケアする必要がある。

また、あてはまる項目はすべて選ぶ。たとえば「5」では、86歳の人ならば「65歳を超えている」「80歳を超えている」の両方があてはまる。

「心的トラウマの理解とケア」より